

神奈川県新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金（第15弾）

売上高等確認書類の手引き



協力金（第15弾）では、売上高等に応じて協力金を交付するため、「売上高方式（下限額以外の場合）」又は「売上高減少額方式」で申請する場合は、売上高等や協力金額を確認できる書類の提出が必要です。
ただし、大企業以外で、協力金額が下限額（1日当たり2.5万円）の場合は提出不要です。

提出書類（必須）

追加提出書類

(ア) 協力金額算定シート
(イ) 令和元年又は令和2年の10月の売上高を含む確定申告書類の写し



(イ)で「申請する店舗の10月の飲食部門の売上高」が確認できない場合 (ウ) (オ)
売上高減少額方式を選択する場合 (エ) (オ)
(イ)で「申請する店舗の10月の飲食部門の売上高」が確認できない場合かつ売上高減少額方式を選択する場合 (ウ) (エ) (オ)

<提出書類>
(ア) 協力金額算定シート・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ p.1
(イ) 令和元年又は令和2年の10月の売上高を含む確定申告書類の写し・・・・・・ p.2
 (法人の場合)
 法人税の確定申告書別表一の控え（1枚）
 法人事業概況説明書の控え（2枚（両面））
 (個人の場合)
 所得税の確定申告書第一表の控え（1枚）
 所得税の青色申告決算書の控え又は収支内訳書の控え（2枚）
(ウ) 令和元年又は令和2年の10月の店舗ごとの売上帳等の写し・・・・・・・・ p.5
(エ) 令和3年の10月の店舗ごとの売上帳等の写し・・・・・・・・ p.5
(オ) 飲食部門売上高報告書・・・・・・・・・・・・・・・・ p.6

<申請書類の売上高等の記入について>・・・・・・・・ p.7

(ア) 協力金額算定シート

※ 様式は、神奈川県ホームページからダウンロードして作成し、提出してください。

神奈川県新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金（第15弾）

協力金額算定シート

※ 入力項目（①～⑦）の部分は入力しないでください。
※ 申請する店舗は、この算定シートを利用できません。

①	店舗名称	
②	時間短縮営業等の開始日 (R3.10.1～10.24)	R3. 10. 1
③	時間短縮営業等の終了日	R3. 10. 24
④	売上高を参照する年	令和 2年
⑤	令和元年又は令和2年の 10月の売上高	3,800,000円
⑥	令和3年の10月の売上高	1,900,000円
⑦	税抜又は税込	税抜

対象期間 (R3.10.1～10.24)	時間短縮営業等の開始日(②)	時間短縮営業等の終了日	売上高方式		売上高減少額方式	
			1日当たりの 協力金下乗額 (②)	1日当たりの 協力金上乗額 (③)	1日当たりの 協力金下乗額 (②)	1日当たりの 売上高×0.3 (③)
	R3. 10. 1	R3. 10. 24	25,000円	75,000円	200,000円	37,000円

売上高方式(大企業は (A))

④	⑤	⑥	(D)	(E)	協力金額 (D)×(E)
3,800,000円	122,580円	37,000円	37,000円	24日	888,000円

※ 重要結果により、実際の協力金交付額が増減する場合があります。

※ 先行交付を受けた場合、算定された協力金額から30万円控除した金額が今回の交付申請額となります。
※ 大企業以外の場合は、協力金額が高い方式を選択して申請してください。

売上高減少額方式 (B)

⑥	⑤	⑥	(D)	(E)	協力金額 (D)×(E)
1,900,000円	1,900,000円	61,290円	25,000円	24日	600,000円

※ 重要結果により、実際の協力金交付額が増減する場合があります。

【入力項目】

- ① 店舗名称（申請書と一致するように入力してください。）
- ② 時間短縮営業等の開始日（R3.10.1～R3.10.24の範囲で選択してください。）
- ③ 時間短縮営業等の終了日（マスク飲食実施店の申請中から認証済み店舗に移行し、時間短縮営業等の対象でなくなった場合等は、時間短縮営業等の最終日（現地確認日）を選択してください。）
- ④ 売上高を参照する年（令和元年又は令和2年を選択してください。）
- ⑤ 令和元年又は令和2年の10月の売上高（④の年と一致させてください。）
- ⑥ 令和3年の10月の売上高
- ⑦ 税抜又は税込（⑤～⑥の売上高が税抜又は税込かを選択してください。）

(1) 売上高方式で算出する場合

①～⑤及び⑦を入力すると、(A)の箇所、「1日当たりの協力金額」、「時間短縮営業等実施日数」「協力金額」が算出されます。

(2) 売上高減少額方式で算出する場合

①～⑦を入力すると、(B)の箇所「1日当たりの協力金額」、「時間短縮営業等実施日数」、「協力金額」が算出されます。

(イ) 令和元年又は令和2年の10月の売上高を含む確定申告書類の写し

(1) 法人の場合

□ 法人税の確定申告書別表一の控え (1枚)

(注1) 收受日付印が押印されていない場合は、e-Taxの受信通知(メール詳細)の提出が必要です。

(注2) 事業年度を御確認ください。売上高を参照する年(ア)協力金額算定シートの入力項目④)の10月が含まれている必要があります。

(注3) 「経理方式」を御確認いただき、マーカー又は印を付けてください。(ア)協力金額算定シートの入力項目⑦と一致している必要があります。

(注4) 「10月の売上高」を御確認いただき、該当箇所にもマーカー又は印を付けてください。参照する年の売上高(ア)協力金額算定シートの入力項目⑤)と一致している必要があります(※)。

(※)複数店舗を有する場合や飲食部門以外の売上高がある場合は一致しません。5ページの(ウ)「売上帳等の写し」を提出していただく必要があります。

□ 法人事業概況説明書の控え (2枚(両面))

(表)

(裏)

(2) 個人事業主（青色申告）の場合

□ 所得税の確定申告書第一表の控え（1枚）

(注5) 收受日付印が押印されていない場合は、e-Taxの受信通知（メール詳細）の提出が必要です。

(注6) 所得年を御確認ください。売上高を参照する年（(ア) 協力金額算定シートの入力項目④）と一致している必要があります。

(注7) 「10月の売上高」を御確認いただき、該当箇所にマーカー又は印を付けてください。参照する年の売上高（(ア) 協力金額算定シートの入力項目⑤）と一致している必要があります（※）。

(※) 複数店舗を有する場合や飲食部門以外の売上高がある場合は一致しません。5ページの(ウ)「売上帳等の写し」を提出していただく必要があります。

□ 所得税の青色申告決算書の控え（2枚）

※ (1) 法人又は (2) 個人事業主（青色申告）について、確定申告書類に申請する店舗の令和元年又は令和2年の10月の飲食部門の売上高が明示されていない（(ア) 協力金額算定シートの入力項目⑤と一致していない）場合は、5ページの(ウ)「令和元年又は令和2年の10月の店舗ごとの売上帳等の写し」の提出が必要です。

(3) 個人事業主（白色申告）の場合

個人事業主（白色申告）の場合は、「10月の売上高」が確認できないことから、確定申告書類のほかに5ページの（ウ）「令和元年又は令和2年の10月の店舗ごとの売上帳等の写し」を提出していただく必要があります。

□ 所得税の確定申告書第一表の控え（1枚）

The image shows a portion of the tax return form (Form 1) for individual business owners. A red box highlights the '令和' (Reiwa) year field, with a callout '注9' pointing to it. Another blue box highlights the '収受日付印' (received date stamp) field, with a callout '注8' pointing to it. The form contains various columns for income and expenses.

(注8) 収受日付印が押印されていない場合は、e-Taxの受信通知（メール詳細）の提出が必要です。

(注9) 所得年を御確認ください。売上高を参照する年（(ア) 協力金額算定シートの入力項目④）と一致している必要があります。

□ 所得税の収支内訳書の控え（2枚）

The image shows the first page of the tax return form (Form 2), which details the breakdown of income and expenses. A red box highlights the '令和' (Reiwa) year field, with a callout '注9' pointing to it. The form includes sections for '所得内訳書の概要' (Summary of Income Breakdown) and '所得内訳書の内訳' (Breakdown of Income Breakdown).

The image shows the second page of the tax return form (Form 3), which details the breakdown of income and expenses. A red box highlights the '令和' (Reiwa) year field, with a callout '注9' pointing to it. The form includes sections for '個人事業主の内訳' (Breakdown of Individual Business Owner) and '個人事業主の内訳' (Breakdown of Individual Business Owner).

(ウ) 令和元年又は令和2年の10月の店舗ごとの売上帳等の写し

※ 「(イ) 令和元年又は令和2年の10月の売上高を含む確定申告書類の写し」に、申請する店舗の令和元年又は令和2年の10月の飲食部門の売上高が明示されている（(ア) 協力金額算定シートの入力項目⑤と一致している）場合は、提出不要です。

(エ) 令和3年の10月の店舗ごとの売上帳等の写し

※ 売上高減少額方式で協力金額の算定を行わない場合は、提出不要です。

<売上帳等の参考例>

売上帳		
日付	内容	売上金額
令和2年10月分	店舗名：居酒屋 カナガワ	
10/5	店舗売上（飲食）	800,000
10/10	店舗売上（飲食）	750,000
10/15	店舗売上（物販）	200,000
10/20	店舗売上（飲食）	850,000
10/25	店舗売上（飲食）	750,000
10/31	店舗売上（飲食）	650,000
合計金額		4,000,000

(注10) 様式の指定はありませんが、「売上月」、「店舗名（複数店舗の場合）」は必ず明記してください。

(注11) 申請する店舗の飲食部門の売上高に該当する金額に、マーカー又は印を付けてください。

(オ) 飲食部門売上高報告書

※ 様式は、神奈川県ホームページからダウンロードしてください。

(ウ) 又は (エ) の売上帳等の写しを提出する場合は、必ず提出してください。

<記載例>

神奈川県新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金（第15弾） 飲食部門売上高報告書	
神奈川県新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金（第15弾）で申請する下記の店舗について、以下のとおり該当する売上高を報告します。	
1 申請店舗	
店舗名称	居酒屋カナガワ
店舗所在地	横浜市中区日本大通1
2 報告年の売上	
報告年	令和元年 ・ 令和2年
10月の売上高	3,800,000 円 (税抜) ・ 税込)
3 令和3年の売上	
報告年	令和3年
10月の売上高	1,900,000 円 (税抜) ・ 税込)

※ 本報告書を報告年の売上帳等に添付してください。
※ 上記の各月の売上高と照合するため、売上帳等の該当箇所に、マーカー又は印を付けてください。

(注 12) 売上帳等に記載された、申請する店舗の飲食部門の売上高に該当する金額の合計額を記入してください。また、参照する年の売上高等（(ア) 協力金額算定シートの入力項目④、⑤及び⑦）と一致している必要があります。

(注 13) この欄は、売上高減少額方式を選択する店舗のみ記入してください。売上帳等に記載された、申請する店舗の飲食部門の売上高に該当する金額の合計額を記入してください。また、令和3年の売上高（(ア) 協力金額算定シートの入力項目⑥、⑦）と一致している必要があります。

＜申請書類の売上高等の記入について＞

5 時間短縮営業等を実施した店舗の情報
2店舗以上申請する場合は、必ず申請分の枚数をコピーしてから記入してください。【 店舗目 】

店舗名称	
営業許可年月日	平成・令和 年 月 日
営業許可の有効期限	平成・令和 年 月 日
営業許可番号	【静岡県】 静岡県 指令第 号 【川崎市】 川崎市指令第 号 【横浜市】 横浜市指令第 号 【上記以外】 第 号
店舗所在地	〒 _____ 神奈川県 _____
営業時間 (いざいかに○)	<input type="checkbox"/> 通常（時短営業等以前）の営業終了時刻が21時を超えていた <input type="checkbox"/> 通常（時短営業等以前）の営業終了時刻が20時を超え、21時以前であった
マスク飲食 実店舗 (いざいかに○)	10月24日現在の状況を下記に記入してください。 <input type="checkbox"/> マスク飲食実店舗（認証済の店舗、現地確認を終えた店舗） 10月24日時点で、認証済または現地確認済みであった。 ・10月1日以前に認証を受けていた場合 （認証日：令和3年 月 日） ・10月2日以降に認証を受けた場合 （申請日：令和3年 月 日及び現地確認日※：令和3年 月 日） ※ 認証日ではなく現地確認日を記入してください。 <input type="checkbox"/> マスク飲食実店舗（認証申請中の店舗） 10月24日時点で、申請中であった。 （申請日：令和3年 月 日） <input type="checkbox"/> その他の店舗（マスク飲食実店舗でない店舗） 10月24日時点で、申請中または認証済であったが、10月24日時点で、現地確認を終えていないため、申請の進捗を記入してください。
令和元年又は 令和2年の売上高	令和 年 10 月 _____ 円/月（税込・税込） ※ 前年同月の売上高を記入してください。
令和3年の 売上高	令和3年 3 年 10 月 _____ 円（税込・税込） ※ 売上高減少額方式を選択する場合は記入してください。また、令和3年の10月の売上高を記入してください。

新規開店特例を利用する。（該当する場合のみ）
※ 令和元年10月2日以降に開店した店舗については、新規開店特例を利用して1日当たりの協力金額を算定することができます。その場合、「令和元年又は令和2年の売上高」及び「令和3年の売上高」の欄は記入不要です。なお、新規開店特例の内容については、神奈川県ホームページを御確認ください。

2-3 ページ

（前ページ） 【 店舗目 】

時間短縮営業等 実施期間 (いざいかに○)	令和3年10月 日 から 令和3年10月24日 (日 日間)
取組内容	【マスク飲食実店舗（認証済の店舗、現地確認を終えた店舗）】 通常、21時から翌朝5時までの時間帯に営業を行っていましたが、県からの要請に基づき、上記の実施期間は、同一テーブルへの案内は一組4人以内又は同居家族に限り、営業時間を5時から21時まで（酒類の提供は11時から20時まで）に短縮又は休業し、飲食を主として業とする店舗においては、カラオケ設備の提供を終日停止しました。 【マスク飲食実店舗（認証申請中の店舗）】 通常、20時から翌朝5時までの時間帯に営業を行っていましたが、県からの要請に基づき、上記の実施期間は、同一テーブルへの案内は一組4人以内又は同居家族に限り、営業時間を5時から20時まで（酒類の提供は11時から19時30分まで）に短縮又は休業し、飲食を主として業とする店舗においては、カラオケ設備の提供を終日停止しました。 【その他の店舗（マスク飲食実店舗でない店舗）】 通常、20時から翌朝5時までの時間帯に営業を行っていましたが、県からの要請に基づき、上記の実施期間は、同一テーブルへの案内は一組4人以内又は同居家族に限り、営業時間を5時から20時まで（酒類の提供（店内取込を含む）は終日停止）に短縮又は休業し、飲食を主として業とする店舗においては、カラオケ設備の提供を終日停止しました。
当該店舗の 協力金額	_____ 万円 _____ 万円/日 × _____ 日間の欄 ※ 千円の単位がある場合には小数点を置いて記入してください。 (例：47万5千円の場合は47.5万円)

2-4 ページ

各記号に対応する欄について、(ア) 協力金額算定シートの該当箇所と一致するように記入してください。

- (a) 「年」（入力項目④）
- (b) 「選択した年の10月の売上高」（入力項目⑤）
- (c) 「税抜又は税込」（入力項目⑦）
- (d) ※売上高減少額方式のみ「令和3年の10月の売上高」（入力項目⑥）
- (e) 「時間短縮営業等の開始日」（入力項目②）
- (f) 「時間短縮営業等の終了日」（入力項目③）
- (g) 「時間短縮営業等実施日数」（(E) の欄）
- (h) 「当該店舗の協力金額」((D) × (E) 又は (J) × (E) の欄)
- (i) 「1日当たりの協力金額」((D) 又は (J) の欄)